

うみぼす甲子園 2024 開催概要

※詳細情報は更新・変更があり次第、随時公表します。

《第3回大会開催にあたって》

「うみぼす甲子園」は全国の高校生を募集対象として開催します。単なるポスターコンテストを超え、海の課題に取り組む高校生たちが横断的に学び、発想し、発信するコンテストとして生まれました。

2022年の第1回大会および2023年の第2回大会も、ポスターを作って終了ではなく、海の未来に主体的に関わるきっかけとなるような「芽吹き」があり、各回のファイナリストの有志たちによる交流も始まっています。2024年第3回大会では、この発展性や周囲・社会との連携についても、さらなる進展を目指します。また、審査員をはじめ企業や団体からの支援を積極的に募り、立体的なサポートを進めます。

「うみぼす甲子園2024」への応募は、それぞれの高校生チームごとに海の課題（テーマ）を決めて、活動計画と合わせてエントリーフォームにまとめてもらいます。同時に、ポスター案も応募してもらいます。

締切後、応募内容を総合的に審査し、決勝プレゼン大会に出るファイナリスト10チームを選出します。

この10チームに、活動資金10万円を提供します。また事務局からのアドバイスやサポートのもと、それぞれが計画した活動を具体化してもらい、決勝プレゼン大会に臨みます。

決勝大会はファイナリスト10チームが集結し、制作物、活動実績、そこに込めた思いなどを5分間プレゼンテーションしてもらいます。総合評価によりグランプリを決定します。

こうした一連の取り組みを通じて、チーム内だけでなく学校・地域・企業や自治体など、周囲の人々とも協力しあうことを体験してもらうとともに、関連する人々全員で、高校生から生まれた芽を大事に育て、その継承と持続可能な開催を目指していきます。

追補：2024年、うみぼす甲子園は「敗者復活戦枠」を1枠設けます（後述）。

したがって、上記で10チームと言っている決勝戦は、11チームでの競争となります。

《大会コンセプト》

あなたが、次の誰かを動かす。

『2人め』を生み出せる『1人め』になろう。

社会の課題解決には、最初に勇気を持って行動を起こす「1人め」の存在が必要です。

しかし1人のチカラには限界があります。その活動を広げ・続けるには「1人め」に続く「2人め」を生み出すことが不可欠です。

うみぼす甲子園は、海の豊かさを未来につなげるために、課題に立ち向かう「1人め」としての行動と発信、そして周りの人々を巻き込んで「2人め」を生み出していくような発想や活動を競うコンテストです。

大会参加を通して「自身が学び、行動すること」に加え、「発信力、訴求力、伝達力」を身につけてもらいたいと考えています。また、うみぼす甲子園は、各出場チームがそれぞれの地元で人々をつなぎ、多様な分野の人々が関わる活動の中心となり、活動を継続させる、そんな展開を生み出せるようになることを目指しています。

《スケジュールおよび要項》

予選応募期間：2024年5月10日（金）～6月18日（火）（23時59分締切）

応募提出物：1. エントリーシート（公式サイトのお応募フォームへの記入送信）

<https://umipos.com/koshien/>

※テーマ設定の理由、実施する活動内容など→後述

2. ポスター原稿データ（仕上がり時 B2 サイズ想定/縦、横問わず）

※応募時は完成形でなくても OK（jpeg、png など画像データで応募）

※応募時は B2 サイズでなくても OK

※予選時は 1 作品で応募（完成形が連作・複合策予定の場合も予選は 1 作品）

ファイナリスト賞（10 チーム）発表：2024年7月1日（月） **※6/29 から日程変更**

ファイナリスト活動期間：2024年7月1日（月）～10月31日（木）

決勝プレゼン大会：2024年11月2日・3日・4日（4日は午前中解散）

会場：「セミナーハウス クロス・ウェーブ船橋」千葉県船橋市本町 2-9-3

交通費：1 チーム 5 名（引率者含む）で合計 10 万円を上限として補助します。

宿泊費：上記 5 名までの宿泊は全額補助（会場施設内の宿泊施設利用に限り）。

《具体的にやること》

もう一度、「うみぼす甲子園」のアウトライン！

うみぼす甲子園は、海の課題解決を高校生が競うコンテストです。研究発表などの理数系コンテストや起業系アイデアコンテストとは異なり、総合力を競います。

まず、活動のシンボルとしてポスターをつくり、見る人にメッセージが伝わるかを検討して計画してください。ファイナリストチームに選出されたら、活動期間中に周囲を巻きこむ活動をし、同時に広報活動（活動参加呼びかけ・活動報告など）を行っていきます。

決勝プレゼン大会では、これら一連の成果をプレゼンテーションしてもらいます。その総合得点でグランプリが選ばれます。

海の課題がテーマですが、企業や自治体など「社会」が注目するコンテストとして成長しはじめています。

チームを作ろう！ 得意を生かそう！

うみぼす甲子園を勝ち抜くには、いろんな才能や個性が必要な場面があります。ビジュアルづくり、コピーづくり、広報の作戦づくりや活動の具体化、そしてプレゼンテーションなど。ぜひ、それぞれの「得意」を発揮するチームを作ってください。

《参加資格》

1. 2024年4月現在、現役高校生であること。
※定時制や通信高校の生徒、高等専門学校も対象となります。
2. 1人以上のチームで参加すること。
クラスや学年、クラブの仲間などの他、他の高校との混合チームでも参加できます。
多人数の場合はチームを分けてご応募されることを検討ください。
※決勝当日にステージに立つ人数は1チーム最大4人とします。
3. ファイナリスト選出後、活動期間に活動できること。
4. 決勝プレゼン大会に参加できること。
2024年11月2日・3日・4日（2日は午後からリハーサル。4日は午前中解散）
会場：「セミナーハウス クロス・ウェーブ船橋」千葉県船橋市本町 2-9-3
<https://x-wave.orix.co.jp/funabashi/>
交通費：1チーム5名（引率者含む）で合計10万円を上限として補助します。
宿泊費：上記5名までの宿泊は全額補助（会場施設内の宿泊施設利用に限り）。
5. うみぼす甲子園ファイナリストクラブのメンバーではないこと。

海の課題を見つめ、何ができるかを考えよう！

ポスターや活動の核となるのは、チームで決めたテーマ（海の課題）です。日本の海がどんな課題を抱えているのか、解決策は何かなどを調べてみてください。また、ぜひ近隣の海にも出かけ、見て聞いて、調べてみて、アピールしたいことをチームで決めてください。

すでに海の課題解決に向けて取り組んでいる高校やチームでは、その活動を発表することをベースにするのもよいでしょう。

また、身近に海のない地域の高校であっても、日本は全域で何らかの海との関わりがあります。例えば「川が海に流れつく。つまり山と海はつながっている」点などに着目したり、「海に流れていく山の栄養」「海から遡上する生物」「海に関わる食文化」「太古の海岸線」など、探してみるとたくさんのテーマが見つかります。

また、他のチームと差別化できるユニークなテーマにするか、あるいはテーマは一見普通でもアイデアや総合力でパワーを発揮するか、などの作戦も考えてみてください（後述の審査基準も参考にしてください）。

《取組・表現テーマ》

「海の課題」と聞くと、多くの人がまず「海洋プラスチック問題」を連想しますが、海の課題はそれだけではありません。例えば山・川など「海に繋がる課題」でも OK です。以下も参照してみてください。自由な課題設定と、発見やアイデアを盛り込んだ作品や活動を大歓迎します！

▼参考）以下、参考までに課題の分野例を列記します。もちろん、以下にあてはまらないテーマ設定も歓迎です。実際にはより具体的な課題・解決策などをテーマ設定してください。

文化に関わるもの：海と暮らす文化や伝統・仕事・遊びの保護・継承 など

食に関わるもの：地元の水産業の変化・発展、独自の食文化の継承 など

環境に関わるもの：海の砂漠化防止、海洋プラスチック問題、海藻・海草活用
里海活動、ブルーカーボン、藻場再生 など

観光に関わるもの：エコツーリズムなど観光促進、若者の海離れ対策 など

過疎化に関わるもの：移住者の誘致、地域の高齢化、水産業の担い手不足 など

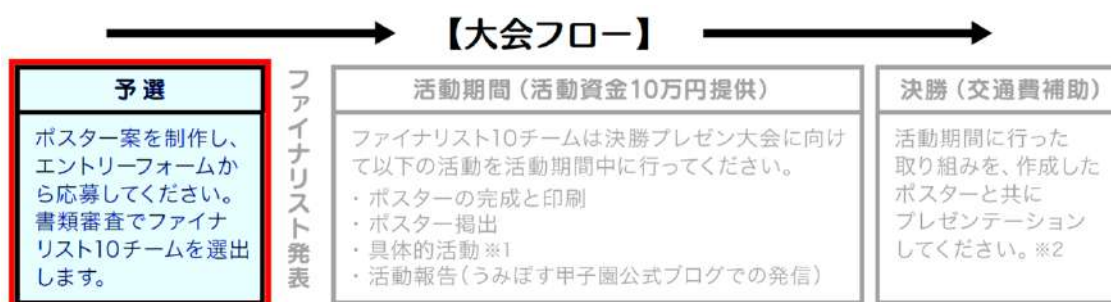
その他、地元独自の課題、海に関わる資源の問題など

※2023年大会の記録なども見て、昨年チームのテーマ例も参考にしてください。

予選に応募しよう！

《応募までの活動内容 2024年6月18日（火）締切》

チームを編成し、テーマを設定して表現を考え、ポスター（案）を制作。
公式ホームページの「エントリーフォーム」から応募してください。
書類審査＝予選となります。



▼「エントリーフォーム」について

それぞれのチームごとにチームの紹介、選定課題（テーマ）や思い、活動計画などをエントリーフォームにまとめてもらいます。応募フォームの記述内容は、審査基準（次ページ）に基づき審査の対象とします。

※近日中に記入例を掲載し、公表します。参考にしてください。

▼ポスター案の制作について

エントリー時点では、ポスターは完成形でなくても、狙いがわかり完成形が想像できるもので結構です。見る人に自分たちの言いたいことや呼びかけ（メッセージ）が伝わるか、自分たちの活動に興味や共感を持ってもらえるか、活動シンボルとなるか、などを検討して計画してください。最終的に連作や複合的な作品になる場合も、予選応募時は1点のみを応募してください。

▼予選（書類審査）通過のファイナリストについて

予選に応募いただいた中から、優秀な10チームを選出、ファイナリスト賞の受賞チームとして、2024年7月1日（月）夕刻にYouTubeで発表します（時間は17時を予定。※変更になる場合があります。改めてホームページ、SNS等で告知します。）

ファイナリストチームは、この日から活動期間となります。

《6つの審査基準》 ※下記は予選、決勝ともに評価基準となります。

「うみぼす甲子園」は、制作物やプレゼンの善し悪しだけでなく、活動のユニークさやプロセス、チームの熱意も総合的に評価します。応募・予選時は、エントリーシートの内容全体を「訴求するチカラ」として評価します。決勝プレゼン大会では、活動の実績も含めて、合計5分間でプレゼンテーションしてもらい、審査員からの質問に回答してもらいます。

- ① 発想するチカラ（テーマ設定・課題解決の企画力）
 - ・テーマ設定に独自性がある
- ② 表現するチカラ（ポスター等のメッセージ力）
 - ・見る人を動かすアイデアやメッセージ性がある
- ③ 発信するチカラ（ポスター、公式ブログ、SNS 他）
 - ・広報に独自性や計画性がある
- ④ 協力するチカラ（協力者、理解者を巻き込む力）
 - ・周囲の助力を得て活動を広げる力がある
- ⑤ 想像を超えるチカラ（驚きや独創性のある展開）
 - ・発見を与えたり人を惹きつける力がある
- ⑥ 訴求するチカラ（プレゼンの納得度・説得力）
 - ・時間内にメッセージし共鳴共感を得られた

《注意点 生成 AI 利用の不承認》

うみぼす甲子園では、画像生成 AI を使用した作品は、審査対象外とします。これは AI の運用に社会のルールや検証方法が追いついておらず、不適切な引用（著作権の侵害ほか）などの懸念が払拭できないためです。入賞者には、AI を使用していないことを明示していただくために、出力データだけでなく画像制作したソフトでの編集可能な状態のデータ、あるいはそれに準じる元素材の提示をお願いします。

TOPICS 今年は敗者復活戦「1 枠」を新設！

応募はしたけれど惜しくも予選通過できなかったチーム、
応募が間に合わなかったチームも、
最後のチャンスに挑戦しよう！

概要

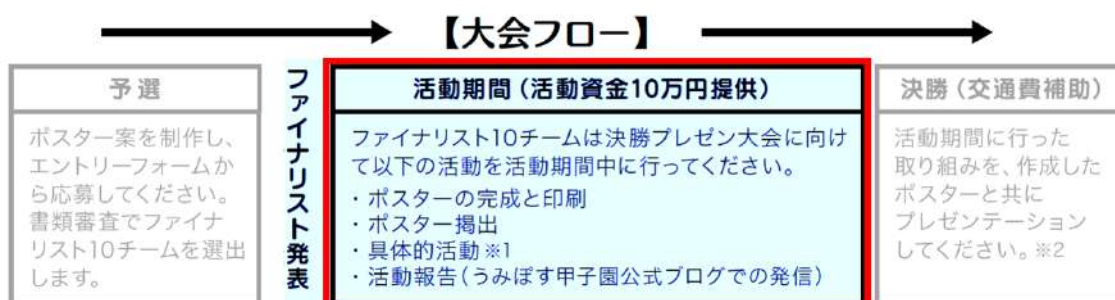
概要敗者復活 1 枠を設け、6月18日までに応募したチームを含め新たに「うみぼす甲子園敗者復活」にエントリーしてもらい、以下の方法で敗者復活戦を戦い決勝を目指してもらいます。

- **敗者復活枠**
1 チーム
- **活動支援金**
敗者復活戦を勝ち抜いた 1 チームに 10 万円の活動資金提供
- **募集期間**
7月10日～8月31日
- **発表**
9月15日
- **エントリー方法**
専用エントリーシートから新たにエントリー
- **参加チーム数**
上限なし。エントリーした全てのチームに参加資格あり。
- **戦い方**
 - 1) 「うみぼす甲子園敗者復活」公式ブログと Youtube へ投稿（事務局経由）
 - 2) キービジュアルであるポスターの作成
 - 3) 動画プレゼン
- **審査方法**
本戦の審査と同じ基準+ブログ投稿および Youtube への投稿の数と質で審査
- **敗者復活後の活動**
ファイナリスト 10 チームと同様 10 月末まで取り組みを実施しし決勝大会に参加してもらう。

予選を通過したら、活動をしよう！

《ファイナリスト 10 チームの決勝プレゼン大会までの活動

活動期間 2024年7月1日(月)～10月31日(木)》



- ファイナリスト 10 チームには、活動資金 10 万円と事務局によるサポートを提供します。振込先口座等、手続きにあたってはうみぼす甲子園事務局との連絡をお願いします。
 ※決勝プレゼン大会参加にあたっては、上記とは別途旅費をサポートします。
 宿泊施設付き会場のため、この会場に宿泊されるのであればご負担はありません。
- 公式ブログへのチーム紹介や活動報告などを、週に1回以上アップしてください。
 広報活動の一環として、審査の対象となります。
- 具体的活動(活動)とは、設定したテーマ・課題解決のための「海と人、人と人をつなぐ」ような活動を指します。

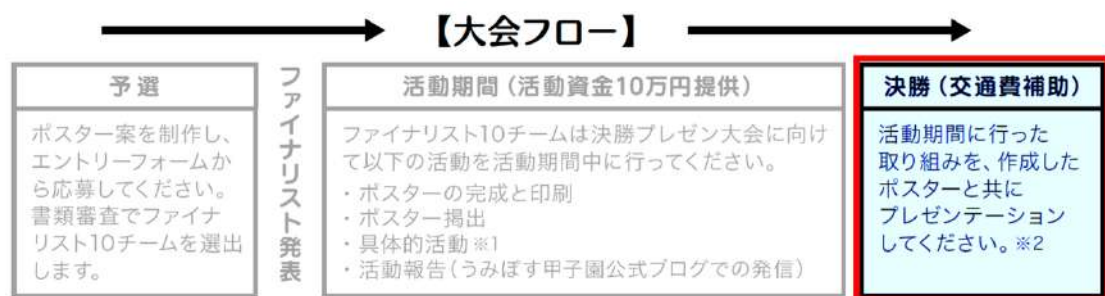
活動開始に先だち、事務局スタッフとの顔合わせ面談(リモート)を行います。

また必要に応じて数回のリモートでのサポートを行います。時期・回数等はチームごとに異なる場合があります。

いよいよ決勝プレゼン大会！

ポスターや活動、すべての成果をプレゼンしよう！

《ファイナリスト 10 チーム+敗者復活 1 チームによる決勝プレゼン大会》
全チームが集結し、各チームがプレゼンテーションを行います。



決勝プレゼン大会：2024年11月2日（土）・3日（日）・4日（月・振り替え休日）

（2日は午後リハーサル。4日は午前中解散）

会場：「セミナーハウス クロス・ウェーブ船橋」千葉県船橋市本町 2-9-3

<https://x-wave.orix.co.jp/funabashi/>

交通費：1チーム5名（引率者含む）で合計10万円を上限として補助します。

宿泊費：上記5名までの宿泊は全額補助（会場施設内の宿泊施設利用に限り）。

《表彰と特典》

- **グランプリ**：決勝プレゼン大会で選出。追加活動資金10万円とサポートを提供します。
※その他、デザイン賞、プレゼンテーション賞、審査員賞など各賞の表彰を予定。
- **グランプリチーム**をはじめ活発に活動するチームは、追跡取材を行い追加で発信を行う予定です。※2023年は、ドキュメント映像や外伝小説としました。ご参照ください。
- **ファイナリストチームの有志**は、過去のファイナリストの有志でつくる「うみぼす甲子園ファイナリストクラブ」に参加することができます。高校卒業も活動を継続したり意見交換したり、企業からの支援などを受けながら自らの成長機会として役立ててもらえます。

- ★会場や決勝日程、審査員等、詳細は決定次第公式サイトで発表していきます。
- ★ご質問がありましたら以下にメールでお寄せください。

一般社団法人海洋連盟 うみぼす事務局 うみぼす甲子園係
umipos@ocean-alliance.org
メール件名に必ず「うみぼす甲子園」と入れてください。
担当/田中、堀内

〒104-0045 東京都中央区築地 4-10-6 三輝ビル 403
TEL：03-6281-5033（受付時間：平日 10:00～17:00）
※リモート勤務を推進しているため電話がつながりにくい場合があります。
上記のメールにてお問い合わせください。

「うみぼす甲子園 2024 オンライン説明会」アーカイブ
第1回：全体概要 第2回：テーマ設定のヒント 第3回：ポスター作りのヒント

「うみぼす甲子園 2024 敗者復活戦 説明会」アーカイブ

公式ホームページからご覧いただけます。

<https://umipos.com/koshien/>